

中野十中同窓会常任幹事会からのお知らせ

平成 29 年 (2017 年) 3 月 10 日

- ◎ 3 月 7 日 (火) 18 時 30 分から常任幹事 9 名が参加し、中野十中ガイダンスルームで常任幹事会を開催し、下記事項が報告、議論されました。

★ 学校からの報告

弓田校長、辻副校長が出席され、十中の現況、三中との統合に向けた取り組み等について報告していただきました。

- 学校教育に関する保護者アンケートの結果、十中は質問 28 項目中 25 項目で肯定率(「十分」と「まあ十分」の合計) 80%以上、その内 13 項目は 90%以上の肯定率と極めて高い評価を受けた。またアンケートの回収率も 99%と非常に高い。教員の努力の成果である。
 - 学校再編に向けての検討が進んでいる。2 月 2 日の統合委員会で校名候補として「中野東中学校」が選定された。また制服は 2 社の展示・アンケートを行い、次回の検討部会で候補を 1 つ選定する予定である。
 - 閉校に向けて学校として 3 つの催しを考えている。
 - ①十中校歌大合唱 (10 月 21 日 (土) 午後)
 - ②閉校記念誌の作成 (同窓会と合本を考えている)
 - ③閉校式典
- 校歌大合唱は、平成 19 年 (2007 年) に 300 人大合唱を行ったが、今回は卒業生や近隣の方などに声を掛け、500~600 人で合唱したい。当日午前中は合唱コンクールを行うが、午後の大合唱には同窓会でも声を掛け合って集まって欲しい。当日同窓会で会合を行うなら教室を開放する。
- 校歌碑について、PTA も費用の一部を負担し連名で設置することに賛同・決定した。
 - 副校長は 2 年生の軽井沢スキー教室に校長の代わりに行った。スキー講習のほかフォークダンスも男女仲良く踊っていた。給食の残食ゼロはスキー教室でも継続。学校として最高の状態にあると思う。
 - 閉校に先立って生徒 (卒業生) の作品を学校開放日に持ち帰ってもらうよう呼びかけをしたい。
 - 83 名が卒業、新入生は 38 名で、出身学校は谷戸小、桃園小、塔山小の順である。2 クラス編成できるのでひと安心。(同窓会から卒業式・入学式に各 2 名出席します。)

★ 統合についての意見交換と今後の予定

- 歌碑の設置にあたっては、PTA からの負担金も受け入れて連名で設置する。歌碑設置時には十中 PTA は無くなっているので、歌碑設置についての連絡先を確かめておく。薫風会にも歌碑の設置について話をする。
- 閉校までの 3 つの催しのうち記念誌については、同窓会として新たな作業を行うことは難しいが、60 周年記念誌の一部を活用することは可能だろう。費用負担の問題もあるので 4 月以降学校と早めに打ち合わせを行う。
また閉校にあたってメモリアルコーナーなどに何を残すのか、過去の卒業アルバムをどうするかなど決めなければならない。
- 次回の常任幹事会では 10 月 21 日の大合唱に向けて、同窓会としての取り組みを相談する。
- 閉校が近づく中で、同窓会そのものの存続や活動の内容・体制を決める必要がある。そのために総会を開催しようという声もある。
- 60 周年記念誌は校歌大合唱時に無償で希望者には配布しようとの意見があった。また HP などを見て記念誌を希望する方には無償で配布することになった。
- 29 年度も学校への支援費 (クラブ活動に伴う生徒の交通費等を支援するもの) を支出することを決定した。

次回常任幹事会のお知らせ

日時：29 年 4 月 20 日 [木] 18 時 30 分から

場所：十中ガイダンスルーム

議題：学校からの報告 (統合委員会での検討など)

校歌大合唱への取り組み 今後の同窓会のあり方など

以 上